

要
予
約

NEW

自覚症状がない今こそ、早期発見のチャンス!!

2026年5月開始!

ドック受診者で 1日3名様限定

すい
膵臓がん検診

MRCP※1 +

APOA2※2 +
CA19-9 血液検査

膵臓がんの現状

がん死亡数3位の膵臓がんは他のがんに比べて、「**5年相対生存率が著しく低いこと**」が知られています。罹患率は50歳頃から徐々に増え始め、高齢になるほど高くなります。



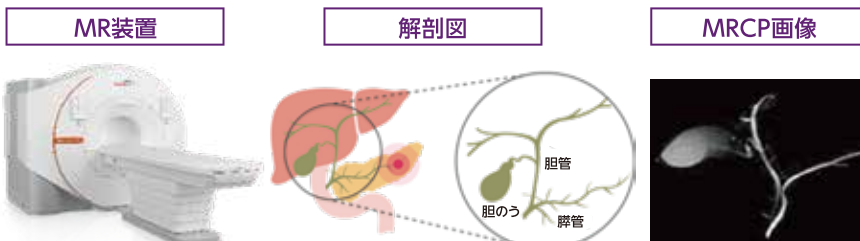
膵臓がんの特徴 「5年相対生存率が著しく低い」理由は…

- ① 膵臓がんの多くは膵管に発生し、そのほとんどが進行が早い
- ② 膵臓の近くに重要な血管やリンパ管があるため、血管への浸潤(周囲の組織に広がる)や転移しやすい
- ③ 初期症状に乏しく、進行してから見つかるケースが多い
- ④ 解剖学的に完全切除が難しく再発リスクが高い

新たな膵臓がん検査

※1 MRCP (エムアールシーピー)

MR装置で膵管・胆のう・胆管を同時に描出する検査です。自覚症状がなく、わかりにくい病気である膵臓がんや胆管・胆のうがん、膵のう胞性腫瘍を早期に発見することが可能です。



※2 APOA2 (アポエーツー) 血液検査

最近新たに開発された腫瘍マーカーで、従来から用いられているCA19-9と異なる物質を測定するため、CA19-9と組み合わせることで初期段階の膵臓がんでも7割を超える感度で判定することができます。

どんな人に
オススメ?

- ✓ 膵臓がんや胆管・胆のうがんの家族歴がある方
- ✓ 喫煙される方
- ✓ 過去に膵臓に異常があるといわれたことがある方
- ✓ 肥満や糖尿病のある方
- ✓ 飲酒量が多い方
- ✓ 50歳以上の方

検査名

膵臓がん検診 (MRCP+APOA2+CA19-9) 検査時間 約30分

料金

38,500 円 (税込)



一般財団法人 広島県集団検診協会

メディックス広島健診センター

広島市中区大手町1丁目5番17号



0570-023-109

メディックス広島

検索